

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷ

第20号 (2023年8月31日発行)



第11回4年振りに対面
での総会新会場です



相変らずの新役員です



<掲載内容・特集> *数字は入学年度(敬称略)

- | | | |
|--------|----------------|---|
| 2頁 | はじめに | : 68年 佐々木 |
| 2~4頁 | 今までの「ているらんぷ」表紙 | |
| 5~6頁 | 特別寄稿 | : 68年 吉田 |
| 6~9頁 | 総会議案・懇親会 | |
| 10~16頁 | 参加者からの寄稿 | : 68年 西、67年 小西、68年 中野
70年 赤染、78年 大野、現役学生 |
| 16~19頁 | 総会、懇親会の写真 | |
| 19~21頁 | 参加できなかった方からの報告 | |
| 22頁 | 寄付をして頂いた方々 | |
| 22~29頁 | 会員からの寄稿 | : 73年 武元、12年 樺木 |
| 29頁 | 編集後記 | : 68年 佐々木 |

<はじめに>

編集担当 佐々木 (1968年入学)

残暑お見舞い申し上げます。

さて、コロナ禍で3年連続のオンライン開催となっておりましたOB&OG会総会は、7月15日(土)4年ぶりに南大沢の都立大キャンパスで執り行われました。

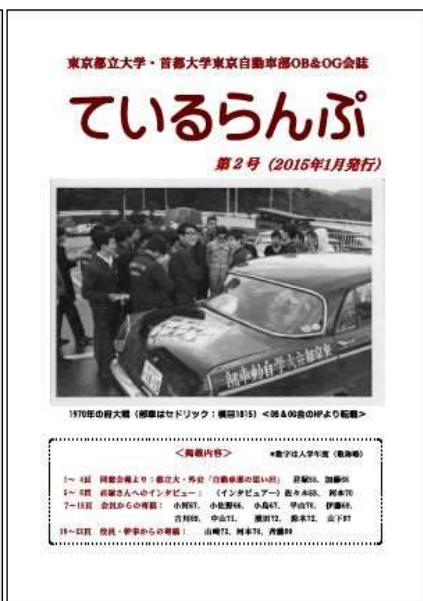


本号はこの記念すべき第11回総会の特集号です。当日総会に参加できなかった会員の皆さまにもその様子を実感を持ってお伝え出来ますよう、出来るだけ多くの会員の方々のスピーチ、メールコメント等を載せるとともに、よりビジュアルに写真等をふんだんに盛り込んだ編集にしました。

また、この「ているらんぷ誌」(復刻版)は、お陰様で今号で第20号となりました。下にグラビアとしてこれまでの「ているらんぷ誌」の歩みを振り返っていただけますように、第1号から第19号までの表紙を一覧で掲載してみました。この10年間の「自動車部OB&OG会」活動の足取りと「ているらんぷ誌」の足跡を辿っていただければ幸いです。

尚、この第20号には、当自動車部OB(1968年入学)で現都立大同窓会会長の吉田さんから記念号に相応しい特別寄稿を頂き、巻頭に掲載いたしました。

アフターコロナの新しい時代の幕開けを感じながら、この「ているらんぷ誌・第11回総会特集(第20号記念)」をじっくりとお読みください。



東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第4号 (2016年1月発行)

【風景と紅葉の写真】(1967年入学、小関さん撮影)

<掲載内容> *数字は入学年度(敬称略)

- 1頁 エッセイ 小関 研
- 2~3頁 総代会活動報告 1~3頁 山崎 洋、安永 裕、小島 裕、齊藤 祥
- 4~5頁 総会 志「入部おしよむ」の紹介
- 10~11頁 会長からの挨拶 戸原(現職会長)、倉本 裕、橋本 浩、田上 英、竹本 裕、森田 裕
- 21~22頁 周年の活動報告 慶応 (2014年度主持)
- 23頁 編集後記 松ヶ谷 孝、早田 博

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第5号 (2016年8月発行)

総会第2部、懇親会での乾杯

<掲載内容、第4回総会特集> *数字は入学年度(敬称略)

- 1頁 はじめに
- 2~3頁 総会報告 写真、役員紹介
- 4~7頁 懇話 実況、写真、報告(御機嫌、特木、報告)、山崎 洋
- 7~14頁 懇話会 水野、写真、高校の活動報告、出席者のコメント紹介、新入会員の自己紹介
- 15~19頁 二次会 写真、先輩からのメッセージ
- 19頁 編集後記

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第6号 (2017年1月発行)

OG総会でレーシングカート 進行中!
遠征先にも贈られたお祝いシーズン
ダース・ツル
(1969年入学)

OG総会幹事おめでとう!
12000の高速ジェットコースターが
お楽しみしている時間をキャッチ。
小関 (1967年入学)

<掲載内容> *数字は入学年度(敬称略)

- 2頁 はじめに 佐々木 敏 遠征写真の寄贈 山田 敏、小関 研
- 3頁 総会写真 小関 研
- 4~11頁 会長からの挨拶 佐々木 敏、山田 敏、山崎 洋、橋本 浩、田上 英、竹本 裕、森田 裕
- 12~14頁 周年の活動報告 山崎 洋、山田 敏、山崎 洋、山崎 洋
- 15頁 編集後記 佐々木 敏

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第7号 (2017年8月発行)

2017.7.7-8 府大戦

自動車部の旗手

ジムカーナ戦
力走風景

府大の旗手

<掲載内容、第7回総会特集> *数字は入学年度(敬称略)

- 1頁 はじめに
- 2頁 幹事、役員紹介
- 3頁 会長挨拶
- 4~5頁 活動、会計報告
- 6~8頁 周年の活動報告
- 9頁 アイスブレイク計画
- 10~11頁 誌記者からの祝賀報告
- 12頁 懇親会後の写真
- 13頁 祝賀写真
- 21~22頁 参加できなかった方からの近況
- 24頁 総会報告からのお願い
- 24頁 編集後記

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第8号 (2018年1月発行)

2017.11.11-12 ドライブ会
様名・赤城

ドライブ会
フリー部門
優勝チーム

<掲載内容、特高> *数字は入学年度(敬称略)

- 1頁 はじめに
- 8~9頁 参加したい方へ出
- 9~12頁 海外ドライブ 88年秋、89年秋、90年秋、98年秋、99年秋
- 13~14頁 ドライブツアー 75年秋、88年秋
- 16~17頁 総会報告 89年秋、90年秋
- 17~18頁 懇話会報告 71年秋
- 18~22頁 写真編集後記
- 23頁 編集後記

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第9号 (2018年8月発行)

第6回総会と府大戦

<掲載内容、第8回総会特集>

- 2頁 はじめに
- 3頁 総会報告
- 4頁 会長挨拶
- 5~6頁 活動、会計報告
- 7~12頁 周年の活動報告
- 13~18頁 参加できなかった方からの近況
- 19頁 総会報告
- 20頁 幹事、役員紹介
- 20頁 60周年記念イベントのお知らせ
- 21頁 懇話会後の写真
- 22頁 祝賀写真
- 24頁 総会報告からのお願い

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第10号 (2019年1月1日発行)

第12回総会特

ドライブツアー 19 周年記念

<掲載内容、特高> *数字は入学年度(敬称略)

- 1頁 はじめに
- 2頁 総会報告
- 3頁 会長挨拶
- 4~5頁 活動、会計報告
- 6~8頁 周年の活動報告
- 9頁 アイスブレイク計画
- 10~11頁 誌記者からの祝賀報告
- 12頁 懇親会後の写真
- 13頁 祝賀写真
- 21~22頁 参加できなかった方からの近況
- 24頁 総会報告からのお願い
- 24頁 編集後記

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第11号 (2019年7月21日発行)

自動車部創部60周年記念号

60年の時が流れて来も歴史は変わって来ず
しかしながら毎年10月への憧れは変わらぬか?

<掲載内容、特高> *数字は入学年度(敬称略)

- 1頁 はじめに
- 2~4頁 60周年総会報告
- 5~7頁 60周年記念
- 8~12頁 60周年記念
- 13~14頁 その他
- 15頁 編集後記

東京都立大学・首都大学東京自動車部OB&OG会誌

ているらんぷい

第12号 (2019年8月発行)

第7回総会と府大戦

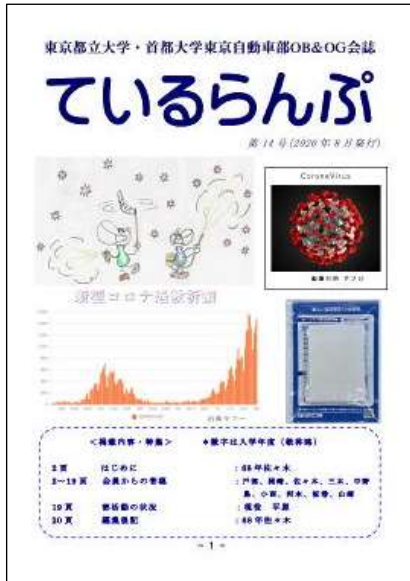
府大戦 2019 in Tokyo

<掲載内容、特高>

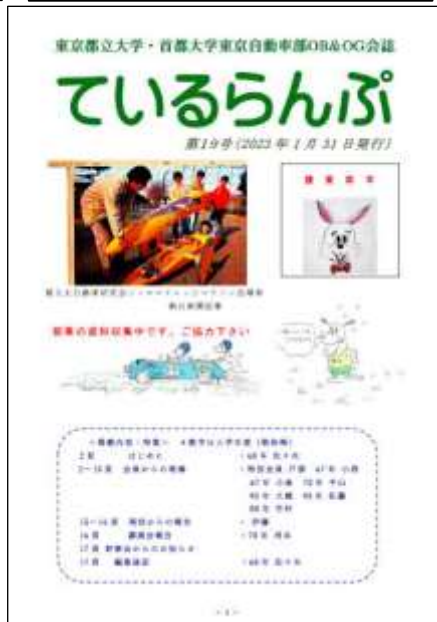
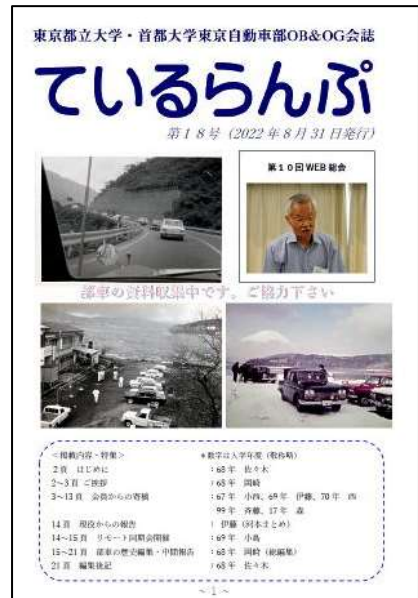
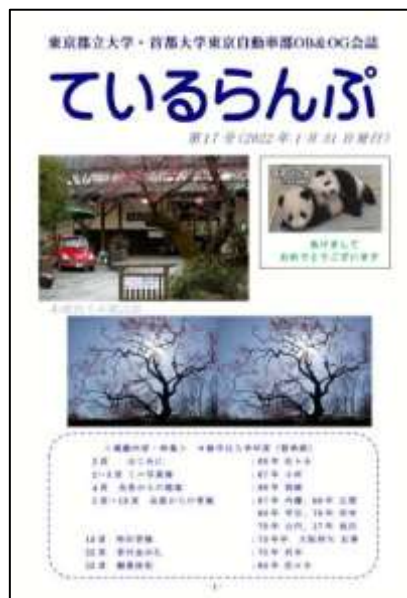
- 1頁 はじめに
- 2頁 総会報告
- 3頁 会長挨拶
- 4~5頁 活動、会計報告
- 6~8頁 周年の活動報告
- 9頁 アイスブレイク計画
- 10~11頁 誌記者からの祝賀報告
- 12頁 懇親会後の写真
- 13頁 祝賀写真
- 21~22頁 参加できなかった方からの近況
- 24頁 総会報告からのお願い
- 24頁 編集後記



↑ドライブ会もここまでは毎年開催しました



↑ここからコロナが始まりました



↑自動車部の部車の資料整理を始めました。

< 特別寄稿 >

私と同窓会

同窓会会長 吉田（1968年入学）

1997年に当時明治生命の役員であった永長隆徳(3経)先輩から八雲同友会への入会勧誘を受けました。

八雲同友会とは、1990年に当時の日興証券小林副社長(当時の八雲会同窓会長)、岡村製作所中村社長、明治生命保険代理社の永長社長他有志が集まり、同窓生で上場企業の役員、公官庁の局長以上及びそれに準ずる人達が集まる情報交流と親睦交友の場を作ろうと始まった同窓生が集う任意団体です。



私は、2000年に八雲同友会の常任理事となり、都立大の4年後輩の私の会社の常務を事務局長として、八雲同友会の事務局をあずかり現在に至っております。八雲同友会の会員は現在340名おります。

私の直前同窓会長は、前りそな銀行の黒石副頭取で国際業務畑で熱心なロータリアンでもありました。私が東京地区の72ロータリークラブを担当するガバナーであったので、自分の後の同窓会長もできるだろうと無茶振りしてこられました。一年近く固辞しましたが、押し切られてしまいました。

当初は、保険料等各種料金・代金収納システム業界と不動産仲介取引業界では、それなりに実績は挙げてきたとは思いますが、一般的には無名に近い事業グループですから、同窓会長になるなんて、在校生や同窓生の皆さんに申し訳ない思いでいっぱいでした。しかし、引き受けた以上は何処にもない様な在校生や同窓生そして大学にとって、素晴らしい同窓会にしようという覚悟を決めました。

普通、大学の同窓会は任意団体で法的な責任能力を持っていません。従って、大学側も同窓会との情報交換や共同で事業をすることに極めて消極的です。様々な面での情報共有等は、プライバシーや情報セキュリティの観点から不可能でした。

それで、私は、まだ世間的には殆ど例をみない事ではありますが、同窓会を一般社団法人とし、人格を持たせることを第一歩に、同窓会改革をする決心をしました。多くの人達は、大学の同窓会を一般社団法人にするなんて出来るのか？また、どんなメリットがあるのか？と懐疑的でした。

しかし私は、同好の士と、人格を持つことによって責任ある活動ができるとの信念で断行しました。一般社団法人東京都立大学同窓会としての定款、細則、諸規定の制定等を会長就任後一年足らずで整備し、無事法人格をとることができました。

大学側は態度を一変し、同窓会との積極的交流を意識し始めました。その一例が、同窓会と大学の『包括連携協定』の締結です。2021年12月に、大橋学長と吉田同窓会長(私)との間で締結されました。



年に2回連携会議が実施される事となり、先に第1回目が行われ今後小委員会やワーキンググループで具体的活動に入っていく予定です。

今、同窓会は様々な在校生に対する支援を行なっています。奨学金制度や色々な活動支援、就活への手助けや情報提供等々。同窓生の皆さんにも、同窓会の活動を知ってもらい、参加して貰いたいと思います。

同窓会は同窓生同士の出会いの場でもあります。趣味あり、仕事あり、ある意味最高の異業種交流の場でもあります。人生の川幅を広げる格好の場です。同窓会活動でお会いしましょう！

同窓会のホームページを是非ご覧下さい。

< 総会・懇親会 >

第1部 総会

開催日時：2023年7月15日(土) 15:00～15:30

開催場所： 東京都立大学内 カフェテリア館 トムの食堂

1. 開会の辞 小島副会長
2. 会長挨拶 岡崎会長
3. 議題
 - (1) 第一議案 2022年度活動報告 <資料-1>
 - (2) 第二議案 2022年度決算案・監査報告、決算案の承認 <資料-2>
 - (3) 第三議案 役員改選 <資料-3>
 - (4) 第四議案 2023年度の活動方針 <資料-4>
 - (5) 第五議案 2023年度予算案 <資料-5>
4. 閉会の辞 小島副会長

——— 議案はすべて承認されました ———

第2部 懇親会

開催日時：2023年7月15日(土) 15:30～17:30

1. 開会挨拶
2. 乾杯
3. 参加者のご紹介
4. 現役部員からの報告
5. 出席者の近況
6. 応援歌斉唱と集合写真撮影
7. 中締め

<会長 挨拶>

会長 岡崎(1968年)



本日は、暑い中お集りいただきありがとうございます。久しぶりに皆さんとお会いできることが出来ました。やはり顔を合わせて話が出来るといのは、楽しみがわきます。

自動車部というのは他の運動クラブと異なり、ずっと同じ競技をしていません。時代により学生が出来る競技が変わってきました。私たちのころはラリーが中心でしたが、ラリーに対する一般の人の理解がされず、また高速化に伴い、学生では手が出せない特殊な車両を使用するなどがあり、一般的なスポーツではなくなってしまいました。

その後はジムカーナやドリフト大会などに参加して、練習やそれに合わせた車の購入、改造するなど変わってきております。時代とともに自動車の楽しみ方も変化していますが、自動車が好きだという事には変わらないようです。

現在の仕事は車とは直接関係しない方もいらっしゃいますが、今日はクラブ活動の事だけではなく、異なる世代の交流の場として楽しんでください。

この会の報告はこれから行いますが、今後も多様なイベントも行っていくつもりですので、ご意見やご希望も寄せて頂き、また共に参加もしていただければ幸いです。

現役部員ではコロナ感染予防で、学校に来たり仲間と行動することがなかなかできない数年が続き、部活動の制約だけでなく新規部員の確保など大変だったようです。大学も普通の状態に戻ったようで、阪公戦（以前の府大戦）も復活し、総会の後の懇談会でそこの事は現役部員より聞きたいと思います。

<2022 年度 活動内容>

河本(1970年入学)

- ・幹事会 実施 5月、7月、10月、11月、2023年1月、4月の6回実施
リモートにて実施。 2023年4月は対面+リモート
- ・総会 7月16日 リモートで実施
- ・講演会 2回(12月3日、2月18日)にリモートで実施
- ・会誌 ているらんぶ 2回 18号;8月, 19号;2023年1月 発行
- ・ホームページの更新 随時
- ・その他 阪公戦(府大戦) 7月 大阪 ジムカーナ
学生追い走は卒業生がいないので 中止

<2023 年度 活動予定>

- ・現役支援 (資金援助)
- ・幹事会 5/25、7/6 実施済み、 年度内に計5回実施予定
- ・総会/懇親会 7月15日(土) 大学内にて実施
- ・講演会 未定
- ・ドライブツアー 未定
- ・会誌 ているらんぶ 発行 2回 20号;8月、 21号;2024年1月
- ・その他 学生イベントの夏合宿参加(任意)、追い走参加(任意)
阪公戦用トロフィーの制作 寄贈

<2022 年度会計収支報告及び 2023 年度会計予算案について>

会計担当 坂巻(1971年入学)

1) 2022 年度会計収支報告

収入総額は多くの寄付金をいただき387,638円となり、支出は主に現役部員の活動支援で、その総額は107,334円、次年度への繰越金280,304円となりました。

現役部員への支援としましては、軽耐久レース活動等に活用されました。

収入の部 (単位;円)		
勘定科目	決算額	備考
総会会費	0	リモートによる総会開催
寄付金	197,500	
繰越金	190,136	
その他	2	普通預金利息
合計	387,638	
支出の部		
勘定科目	決算額	備考
総会費用	0	リモートによる総会開催
現役部員の活動支援	100,000	軽耐久活動等支援
イベント準備費	0	
印刷費	0	
通信費	914	
ホームページ維持費	6,420	
幹事会運営費	0	
小計	107,334	
繰越金	280,304	
合計	387,638	

2) 2023 年度会計予算案

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、総会出席者数が少なくなることが予想されることにより、収入の見積もりを 470,304 円としております。支出は懇親会費用、現役部員の活動支援等で、その総額は 342,420 円、次年度への繰越金 127,884 円としております。

現役部員への支援としましては、軽耐久レース活動等の支援・本年度、東京で開催した阪公戦で実施のジムカーナ競技のサーキット使用料支援を計画しております。

収入の部

(単位:円)

勘定科目	2022決算額	2023予算額	備考
総会会費	0	90,000	通常会員15名
寄付金	197,500	100,000	
繰越金	190,136	280,304	
その他	2	—	
合計	387,638	470,304	

支出の部

勘定科目	2022決算額	2023予算額	備考
懇親会費用	0	100,000	軽耐久活動等支援
現役部員の活動支援	100,000	100,000	
		88,000	阪公戦ジムカーナ場使用料支援
イベント準備費	0	20,000	講演会講師車代・ドライブ会
印刷費	0	1,000	会場費等
通信費	914	2,000	
ホームページ維持費	6,420	6,420	
幹事会運営費	0	5,000	
予備費	0	20,000	
小計	107,334	342,420	
繰越金	280,304	127,884	
合計	387,638	470,304	

< 2023 年度 役員候補リスト (幹事リストを含む) >

入学年度	氏名	備考
1968	岡崎	会長、幹事
1970	河本	副会長、幹事
1969	小島	副会長、幹事
1971	坂巻	会計、幹事
1967	小西	会計監査、幹事

以下は上記以外の幹事リスト

1968	佐々木	ているらんぶ編集長
1999	斉藤	
1995	佐藤	
2000	芳賀	

<参加者からの寄稿>

懇親会 乾杯のご挨拶

西（1968年入学）

第11回の自動車部総会、無事に終了となりおめでとうございます。

コロナ禍により、3年ものあいだ行動制限を余儀なくされ、会長をはじめとして事務局の皆さんの活動にもご苦労があったと思います。

皆さんとこうして一堂に会して、楽しい時間を過ごせるのは4年ぶりです。

今日は、大いに飲んで食べて語り合いましょう。

それでは皆さん、ご唱和をお願いします。

乾杯！！



小西（1967年入学）



1967年に工学部電気工学科へ入学した小西です。

今日の懇親会に出席していただいた現役部員の皆さんたちを見て、私たちも50年以上前はこんなふうに活動していたのかと懐かしく思い出しました。

当時の同期部員たちとは今でも年に数回会っています。コロナ禍でリアル会合が持てなかった間はZoomを使ったオンライン会合を開き、落ち着いてからはリアルとオンライン同期会を交互に開催しています。開催の都度、写真と併せた報告をOB/OG会のHPに掲載してもらっていますので、一度覗いてみて下さい。

自動車部を卒業後は東芝で鉄道車両関係の仕事に就き、40代初めからは関連する日本地下鉄協会や日本モノレール協会に現職出向して、リニアメトロやモノレール、新交通システムなど都市内鉄道の発展に携わってきました。

今は仕事からは卒業して、趣味のアマチュア無線や退職後に本格的に始めたソフトバレーボールを楽しんでいます。

今年も総会・懇親会の翌日（7/16）に開かれた府中市のソフトバレーボール市民大会にシルバー部門で参加しました。昨年は優勝しましたが今年は惜しくも3位に終わり、来年の雪辱に向けて暑い中近所の体育館での練習に日々励んでいます。

既に後期高齢者部門に入っていますが、元気な間は毎年皆さんとお会いできることを楽しもうと考えています。

中野（1968年入学）



前回の総会 2019年7月から4年が過ぎ、コロナの流行も落ち着いてきました。最初はクルージング船で発生し、海外旅行に行けなくなりましたが、外国人観光客もだいぶ増えているようです。ただし、救急車はコロナにかかっている人は入院できる病院が少ないので苦労するようです。まだ油断禁物です。

今年になって大きく変わったことは、テレビで午前中から大リーグを放送し、大谷君が今日は第何号ホームランを打ったと放送しています。これはWBCで日本が優勝してからです。ここで気が付いたのが、栗山監督は東京学芸大学からヤクルトに入ったことです。私は学芸大学付属豊島小学校に入り、そこに学芸大学でピッチャーをやっていた先生が初任配属で来ました。先生は大学野球では活躍されたようです。栗山監督の先輩になります。そこで栗山監督のグッズを探したところ、テレビでメガネの宣伝に出ていることが分かり、すぐにデパートに行き探したところ、栗山モデルがあり軽くてスマートなので購入しました。気分は栗山監督です。WBCの次期監督として大谷君と一緒にやってもらいたいものです。



今日の大谷はダブルヘッダーで完封と1試合に36号、37号の2ホームランと大活躍。体に気を付けて頑張ってもらいたいです。大谷君のグッズが値上がりしていますが、私の購入しているサイン入りボールが値上がりしないかと期待しています。

毎日暑い日が続きますが、「地球温暖化から地球沸騰化の時代」が到来しているそうです。熱中症には気を付けましょう。

私は2016年からある歌手のファンクラブに入っていますが、2018年3月を最後にコロナのためコンサートが中止になっていました。

2023年3月になりコンサートが再開しました。それからは毎月のように行っており、ほぼコロナ前にもどりサイン会で本人に会うことができ、私も元気を貰いました。コンサート再開に伴い中断していた歌のレッスンを再開しました。2020年3月以来3年ぶりに声を出してみたら、声が出ずに横隔膜が動かないでロングトーンが出ないでひどいものでした。声が出るまで4か月かかりました。10月にはステージに立ちたいと思っています。(写真は前回)



私の最近の日々

赤染 (1970 年入学)



最近、「JacKery ポータブル電源 1000」とソーラーパネルを購入しました。確実に来ると言われている大地震、最近日本の至る所で地震が発生しているのも気になっていたのもので、災害時に備えて緊急電源として購入したものです。

最近の日課は、メジャーリーグの大谷翔平の試合観戦と、天気の良い日はこのソーラーパネルを庭に設置してポータブル電源に充電することです。日常使っていないと、非常時にどう充電するのか、どの位使えるのかが分からないと困るので。

ポータブル電源の能力 (1002Wh) は、非常時に 2~4 日程度使用できると言われています。スマートフォン (18W) であれば 54 回フル充電可能、ノートパソコン (30W) 12 回充電可能、電気毛布でも 13 時間使用可能です。100V コンセントが 3 個あり、炊飯器、オーブントースターの高出力家電でも使用できます。

天気の良い日に充電したポータブル電源は、デスクトップ PC (iMac) の作業に使っています。学習用ツールとしてのホームページ (HP) の作成にもチャレンジしています。

2020 年から小学校のプログラミング教育が開始されました。パソコンを使うスタートラインで躓くと「英語嫌い」と同じように、「パソコン嫌い」になってしまう子どもが出てしまうのではないかと心配です。放課後や自宅で HP 「Chromebook を楽しむ会」を使って、1 人でパソコン (Chromebook) の使い方やプログラミング学習できるように考えました。デジタルデバイド (情報格差) 問題は高齢者だけでなく、その芽はスタートラインに立つ子供時代がより深刻だと思います。



ホームページ:[\(放課後\)Chromebook を楽しむ会](https://chromebook.akazome.com/)(<https://chromebook.akazome.com/>)

大野 (1978 年入学)

4 年前に 60 歳で当時お世話になっていた会社は定年となり、再雇用契約はせず他の道を模索しておりましたが、そうこうしているうちにコロナ禍もあり、現在は家のことをやりながら結構自由に時間を使わせてもらっています。

10 年程前に住宅事情もあり車の方は処分してしまい、めっきり運転する機会はなくなりましたが、先日も BS で WRC の放送があり、そういうのを観るとまだ熱くなるものを感じ、やっぱり車が好きなんだなあと思いました。



また機会がございましたら、是非参加させていただきたいと思いますのでよろしく
お願いいたします。

現役活動 阪公戦

今年の阪公戦は(7/1(土)-7/2(日))で、都立大側の開催でした！

東京といっても場所は群馬県みなかみ町にある群馬サイクルスポーツセンターの
臨時駐車場で、ジムカーナ対決でした。

まず初めに今年の参加メンバーを紹介したいと思います。

都立大側

*次期主将 2年 濱島(31 スイスポ)

年明けにフルノーマルの個体を買ってきた。阪公戦に向けてフルバケや Z3 の導入など忙しい割に中々頑張って車を拵えていました。実際にタイムもめちゃくちゃ速かった。



*次期ママ候補? 2年 近藤 (NB8C ロードスター)

BBQ では常に鍋奉行ならぬグリル奉行。
相変わらずガレージでは同期の濱島君に整備をやらせていました。

一方で彼女はこのジムカーナに向けてスピントーン
ノブを取り付けたり色々と準備してました。



*2年 菅野 (BE5 レガシィ)

2年生の中では1番早く車を買ってきた。

以前は車の運転で酔う、などと言っていたので若干不安でしたが、今回のジムカーナでは鬼みたいに走り込み好タイムを残していました!! 直前に前後のブレーキローターとパッドを交換しており中々頑張っていました。



*2輪も4輪も乗っている2年 大河内 (GG アテンザスポーツ)

4月ごろにフラッとガレージに現れて入部した。J-BOYに所属し2輪乗り回すが今回が(恐らく)4輪の初スポーツ走行!! ですがとてもタイムは速かったで



す。同じ学部で同じサークルに属する菅野とは常に競い合っている。

***院 2 年平澤さん (EK3 シビック)**

現役最後の阪公戦となる彼はとても速かった。

水面下で進む B 型エンジンスワップも直前に控え、D15 エンジンで走るのも今回が最後。



***院 1 年 パンダさん (NCP131 ヴィッツ)**

前々々主将のパンダさんも参戦!! 相変わらず新車 (当社比) のヴィッツに鞭を入れて好タイムを記録していました!!



***主将 4 年伊藤 (AE111 レビン)**

相変わらず研究室のハードスケジュールで、家で寝るより学校と病院 (バイト先) で寝ている回数の方が多い。

こちらでも好タイムを記録していました!



***ドリフト隊長 1 人しかいない 4 年阪口**

(SXE10 アルテッツァ)

ここで私の紹介。今回はグリップ用として持っていたリヤタイヤ (2 年落ちのお古) があまりにも食わず、ヤケクソに全部のコーナーを繋げようとしていました。



***弊社不動のエース 4 年 成嶋 (CJ4A ミラージュ)**

某 OB さん指導のもとエンジン OH を完了した彼の車はダントツで速かったです!! タイムもトップタイムを更新! 流石でした。

都立大からは以上の 8 人が走りました。

他にも 1 年生が 5 人もきてくれて運営に回ってくれたり、先輩の横乗りとかで楽しんでくれました。



公立大側（旧府大側）

遠路 8 名が参加

ジムカーナ競技は各車ともに本番 2 本のタイム計測を行い、その中から各大学それぞれベスト 3 を選出し、その 6 名のタイムを 1 位から順に点数化（1 位=6 点、2 位=5 点、…6 位=1 点）したスコアで競いました。

結果は 15 点 対 6 点で都立大が勝ちました！

これは向こうが若手中心というのもありましたが、去年の雪辱を晴らすことができました。

各大学のベスト 3 のタイムを下に載せます。

都立大

- 1 位 成嶋 59 秒 61
- 2 位 平澤 1 分 2 秒 57
- 3 位 濱島 1 分 4 秒 67

公立大

- 1 位 なかゆう 1 分 6 秒 41
- 2 位 内藤 1 分 8 秒 15
- 3 位 西村 1 分 10 秒 44

その日は、サーキットからそのままスーパー銭湯に寄って風呂と飯を済ませ、バンガローに戻りました。

次の日は、赤城山にある BBQ 場で昼に BBQ をした後に現地解散となり、今年の交流戦は終わりました。

来年は大阪での開催！ また再会できる事を心から楽しみにしています！



懇親会 締め挨拶

日暮（1969年入学）

締めの依頼ですが、一言だけ言わせてください。

このところ年々運転が下手になってきているのを実感しています。普通のカーブを曲がっても車の安定度が不満足レベルで、このままでは必ず事故を起こすと確信し、1月で車を処分し免許も返納。代替として電動自転車を購入しました。今まで押して登っていた坂をスイスイと登ってしまいます。電チャリ恐るべしです。

さて、この総会はOBと現役が顔合わせできる又とないチャンスです。OBの方はこの総会に出るために健康に留意し、現役の方はクラブ活動に励んで毎年元気に出席できるように頑張りましょう。

では一本で締めたと思います。

ヨー～、パ！。



当日の写真

ガレージ







活動支援金授与



<総会に参加できなかった方からの寄稿>

抜粋

	戸部	参加できない理由は、近隣住民と始めた「ナラ枯れ対策」です。我が家の西のコナラなどの市の所有林で、樹齢 70 年の巨木を含む 25 本が枯れました。原因はカシナガというキクイムシです。市の公園課に何回も処置を依頼しましたが、無為無策！たまりかねて住民で「ナラ枯れ対策チーム」を発足させました。しかし、実際にやってみるとその大変さ、気持ちが折れます。昨年枯れた直径 30cm の木には 3 万個の卵が産み付けられていると言われていました。この時期、成虫になって飛び出しています。飛び出しても駆除できるように大型 (1m×30cm) のゴキブリホイホイを巻き付けているのですが、駆除しきれません。その作業中に重いものを持ち上げようとしてぎっくり腰になっています。もう 1 ヶ月過ぎましたが、まだ腰痛は残っています。運転免許の更新も迫っています。
1966	高田	私は高齢化に伴い外出を控えております。また、今後も各種の会合に参加する事はありませんので、案内の配信を遠慮致します。もう終活を初めています。
1968	吉田	当日は出張中のため出席出来ません。盛会を祈念致しております。
1969	近藤	このところ体調はかなり回復し、仕事をかなりするようになり、殆ど休めない状態で、また体調をくずしたくないので、今回は欠席します。
1969	遠山	大病を患って丸 4 年、外出はリハビリに最適だと思うのですが、体力的に（発咳がひどくて）欠席させてもらいます
1970	平山	弓道審査(仙台)と重なってしまい、欠席とさせていただきます。

1972	大類	生憎娘の家の留守番をしなくてはならなくなり欠席させていただきます。
1972	小俣	今回の総会は欠席します。コロナも落ち着いてきたということですが、感染対策忘れずに注意していきます。またの機会を楽しみにしています
1972	濱田	2020年に三半規管をおかしくして以来、リハビリを続けてるのですが、中々もとに戻らない状態です。ウォーキングとか近場はカミさん同伴で出歩けているのですが遠出は控えております。そんな状況ですので申し訳ありませんが不参加とさせていただきます。毎年楽しみにしていた、'70-'72自動車部OB忘年会も参加できずにおります。三半規管以外は無事？なので何とか生きております。病名はPPPDというものらしく、色々な病院に行ってみましたが結局薬も無くりハビリを頑張っ慣れるしかないようです。コロナもありますが同期の仲間にも会えてなく、少しは改善して遠出ができるように頑張ろうと思っています。先輩方々にもお会い出来るようになりたいものです。
1973	白井	久しぶりのOB会ですが欠席します。ここ沖縄は梅雨時期にほとんど雨が降らなかったです。台風で降ったぐらいです。今日も良い天気です。自動車部とOB会がいつまでも続くことを願っています
1973	武元	石川県の武元です。地域のまちづくり協議会の会長になっていきますので、行事関連の出席、運営があり、申し訳ありませんが出席できません。尚、総会の議決等については「議長に一任します」皆様に宜しくお伝えください。 地元では自動車部時代の経験を生かして「わくわくウォーキング」と称して「コマ地図」によるコースを設定して数年前から健康ウォーキングを実施しています。地元の分かり切った場所でも、コマ地図方式だと最後まで全体が分かりませんし、ミスコースしても迷子になりません。2～6 km位で子供から高齢者まで自由にコースを選べる様、10数種類あります。また、「道中観察クイズ」も併用していますので、コースは平凡でも退屈しません。道中で必ず正解が分かる様になっていますが、問題の発掘が難しいです。過去、新聞にも載りましたので、記事を送ります。
1975	永嶋	欧州出張が重なってしまい、総会に出席できなくなりました。 今年の府大戦は東京なんですね。良い結果を期待しています。 今回はイギリスのパーツサプライヤー訪問です。その後、学生の軽耐久の調子はどうですか？機会があればまた様子を聞きたいです。

1976	山田	7月15日の総会/懇親会ですが、外せない予定があり今回は欠席です。コロナ禍が明けて久しぶりのリアル総会ですが出席できず残念です。
1977	大谷	実は、お手伝いをしているスリランカの会社から出張要請が来ているのですが、日程が決まらず、微妙に影響しそうだということで待っておりました。これ以上ご迷惑をお掛けするのも忍びないので、残念ながら欠席、とお返事させていただきます。もし、日程が許すようでしたら、再度ご連絡させていただきます。
1995	島村	相変わらず海外駐在（フィリピン）しており参加できません。盛会をお祈りしております。
1996	梅沢	OB会ですが欠席とさせていただきます。皆様精力的に活動されている中、お役に立てず申し訳ありません。 クルマの方はコロナ過直前に縁あって2012年式のロータスエリゼを手に入れました。（ドイツにいる田中さん所有のエリゼの1世代後のモデルになります。）細々ですがサーキットを走り始めました。斎藤さんのランエボとは彼が中国へ行く前に2度ほど「つくるまサーキット」でご一緒させて頂きました。
1998	田中	今年はようやくコロナ制限がなくなって色々自由にできるようになりました。ドイツはもう以前と全く変わらないようになっています。マスクもほぼしていません。 今年も総会には参加できませんが、寄付をさせていただきます。 現役の活動をTwitterで見えています。自分達に比べて遥かに難しいことをしていて、本当に感心します。 ドイツはもう3年になります。日本人にはイギリスよりも住みやすいように感じます。次回の帰国の際にでも臨時OB会と称して飲み会でも開催できると良いですね！
1999	斉藤	中国にいるため欠席いたします。
2012	檜木	半年ほど前に一度お話しした、ているらんぷへの寄稿ファイルを送付します。総会に関しては遠方のため欠席とさせていただきます
2012	渡邊	佐賀から東京に移動するのは大変なので欠席でお願いします。HP更新を楽しみにしておきます。
2015	小川	総会についてはせっかくの機会ですが、住まいが遠方&仕事が多忙（最近量産開始がアナウンスされた新型ロータリーエンジンの最終キャリブレーション）であるため、今回も欠席とさせていただきます
2017	池田	遠方（愛知）かつ都合がつかない為不参加でお願いいたします
2017	森	15日ですが仕事がありますので、欠席でお願いいたします。

<OB&OG 会へ寄付をして頂いた方々>

2023 年 1 月から 3 月末に頂いた分

1970 年入学 赤染さん

2012 年入学 渡邊さん

2000 年入学 芳賀さん からは 2022 年 7 月に寄付をいただきましたが、前回のているらんぷへの掲載漏れがありました。

ありがとうございました。 幹事一同

<会員からの寄稿>

わくわくウォーキングを企画—自動車部時代の経験を生かして

武元（1973 年入学）

石川県七尾市在住です。2021 年 8 月の「ているらんぷ 16 号」以来の投稿です。2022 年 4 月から人口約 5,000 人の地区（16 町）のまちづくり協議会の会長を務めています。それまでは事務局長でした。

令和 2 年から始まった新型コロナ禍の影響で令和 2 年、3 年は大勢の地域住民が集まるほとんどの行事が中止を余儀なくされました。そんな状況の中で 3 密を避け、

個人や少人数でも楽しめ健康的な企画はないかと考えました。従来からウォーキングコースがいくつかありましたが、全体のコースが表示されている為、「あそこだったら行ったことがある。」「あんまり面白くないコースだ…。」と先入観等々により今一つ敬遠されてきました。そこで、自動車部時代にラリーでコマ地図を作成したことを思い出し、コマ地図方式のウォーキングコースを企画しました。一番身近な誰もが分かる地域でも「ここにこんなのがあったんだ…」「この先どこに行くんだろう…」等々のわくわく感をもって参加して頂けたらという思いがありました。



夏野菜（トマト、ナス、パプリカ…）の畑にてキュウリが見えます



4 年振りに開催された第 82 回七尾港まつり総踊りにコミセンスタッフ・地区の皆さん総勢約 60 名で参加しました。

同時に「道中観察クイズ」を設定し、スタートから周囲を観察しながらゴールへと向かい歩いていても退屈しないわけです。

まず、コマ地図の作成では、自動車部時代と違ってパソコンを使用します。道路は線で表示しますので楽です。地図上の目標物は最低限としています。しかし、競技ではないので、道なりと思われる場所でもミスコースをさせてはいけないので、あえて1コマを追加したりします。コマ地図方式のウォーキングコースのよい点として、コースが1つあればウォーキングコースが2つ作成できる点です。つまり、逆回りのコマ地図を作成するわけです。同じ道でも逆に歩けば、何か印象が違う感じがします。当然ですが、道中観察問題も変えます。初めから全体図で2つのコースを示しても敬遠され（バカに）2つのコースを歩く人はいないでしょう。

コマ地図の作成方法ですが、まず住宅地図を基に道路だけを線で表示したものを事前に作成しておき、現地で最小限の目標物を確認し表示します。

自動車部時代は手書きでしたが、今の時代パソコンを使いますので、他のコースに引用したり、逆コース用に回転させたり…便利になりました。

次に、道中観察問題の対象としては、石碑、古墳、寺社、駅、医院、お店の看板、標識…と多岐にわたっています。ショートカットしないで順路通り歩けば、どの問題の解答も全てコース上の現物に表示されていますので誰でも分かります。

1コースにつき10問以内で設定していますが、コースによっては問題の対象となる目標物が少ない場合もあります。そんな時のお助け問題？としてコース上の自販機から出題します。***円の飲み物は何種類あるでしょうか。●と◆と▲を1本ずつ買った場合合計金額はいくらでしょうか。この自販機には何種類の飲み物が売られていますか等々（笑）。その他、スタートからゴールまでや特定の区間で標識（例えば消火栓）の数をカウントさせたり、自販機中で販売されている種類の数の問題もあります。自動車ラリーと違って歩行者の視点に立った馴染みのある目標物を採用します。カウント以外の目標物については、種々の視点から問題を作成するため写真に撮ります。特に石碑、寺社、駅等々は様々な角度から多様な問題を作成できるので宝庫であり助かっています。

最後に、余談ですが、5、6年前に左手親指と人差し指による「指笛」を鳴らすことができるようになりました。コロナ前にはイベント等でピーピーと鳴らして場を盛り上げて？いたものでした。3年余りコロナ禍で中断していましたが、最近少しづつ復活しています。皆さんも興味ある方は練習してみてください。自宅で練習するとご近所迷惑になる場合もありますので、私は車の運転中にしました。最初の1週間くらいで鳴った時はうれしかったのですが、その後さっぱり…。タオル必携、約3ヵ月位で80%の確率で鳴りました。今もたまに車の運転中にトレーニング？しています（笑）。ぶっつけ本番の確率は、指&舌調によっては100%ではありません（笑）。長々と書きました。地域の活動をしながら、畑や家庭菜園で大忙し、ストロー細工&ペー

パークラフトはご無沙汰です。七尾の方へお越しの方は是非お声掛けをお待ちしています。最後まで読んでいただきまして、ありがとうございました。

2022.05.21 (土) 北陸中日新聞

コマ地図手に街再発見

七尾・徳田 ウオーキング企画



コースを示したコマ地図などを手にする徳田地区まちづくり協議会の武元晴彦会長＝七尾市中挾町で

七尾市の徳田地区まちづくり協議会は、矢印や標識などを表した簡単な地図「コマ地図」を頼りにウオーキングを楽しむ企画を始めた。コースは交差点や踏切など要所のみ示し、参加者は風景と見比べながら進む。発案した武元晴彦会長(左)は「ここにこんなのがあったんだ、と気付くきっかけになれば」と期待する

コースは十六あり、距離は一・七～五キロ。同地区コミュニティセンター(中挾町)と南部体育館(下町)を発着場所に設定した。行程を示す地図は神社や掲示板、線路など目印を表示。コースの長さに応じて六十～二十キロを用意した。

企画しづらくなったこと。個人や少人数でも楽しめるウオーキングは、屋外で密を避けられ、ちょっとした運動にも効果的。武元さんは、大学時代に自動車競技「ラリー」でコマ地図を作った経験があり、ウオーキングに生かそうと考えた。コースごとに地区にまつわる問題も用意。JR七尾線の運賃や石碑に刻まれた文字、古墳の名称など五十問を出題する。武元さんは「そこに行けば答えが分かる問題。あちこち見渡してくれたら」と期待する。

二十二日に協議会が朝日小学校や南部体育館で開く「徳スポチャレンジ」でウオーキングの体験会を催し、コマ地図を活用してもらおう。武元さんは「どこに行くんだらう、というワクワク感を楽しんでほしい」と話している。

コース図や問題用紙はコミセンで配布している。☎協議会0767(57)1252 (稲垣達成)

令和4年(2022年)わくわくウォーキングコース 13

★身近な道中観察・再発見コース：朝日小学校周辺編 その3★

《注意事項》

- 1 歩道のない道路は右側通行して下さい。また、道路交通法を守って歩いて下さい。
- 2 コマ地図とコマ地図の間の経路は「道なり」で進んで下さい。
道なりとは直進に近い方向、センターラインがある方向、道路状況が同じ方向(舗装から舗装)道幅の同じ方向…などです。
- 3 目標物はすべて載っているとは限りません。
- 4 記号の説明

⚡：神社 ⚡：寺院 郵便局 家 止まれ S：信号機 CM：カーブミラー

コマ地図

●から→の方へ進んで下さい

ゆっくりと楽しんで下さい!

<p>1</p>	<p>2</p>	<p>3</p>	<p>4</p>
<p>5</p>	<p>6</p>	<p>7</p>	<p>8</p>
<p>9</p>	<p>10</p> <p>※ミスコース 注意※</p>	<p>11</p>	<p>12</p>


わくわくウォーキング

13

どうちゅうかんさつ かいどうようし 道中観察&クイズ 解答用紙

★身近な道中観察・再発見コース：朝日小学校周辺編 その3★

《問題1》

スタートからゴールまでのコースで消火栓（しょうかせん：例 ）の標識はいくつあるでしょうか？ 道路の左右にあります。（注）防火水槽（ぼうかすいそう）は違います。（ ）

《問題2》

コマ地図3 を約 100m 過ぎた左側にある〇〇歯科医院からの出題です。朝の診療開始時刻は何時何分でしょうか？（ ）時（ ）分

《問題3》

コマ地図4 と 5 の間で神社の道路沿いにある石碑に刻まれた天皇陛下はどれでしょうか？ 探すのがちょっと大変かも……答えは3つです
① 斉明天皇 ② 推古天皇 ③ 醍醐天皇 ④ 聖武天皇 ⑤ 崇神天皇

《問題4》

コマ地図4 と 5 の間で右側にある古墳の名称は何というでしょうか？
① 院内勅旨塚古墳 ② 院外勅使塚古墳 ③ 院内勅使塚古墳
④ 印内勅氏塚古墳 ⑤ 印内勅使塚古墳

《問題5》

コマ地図5 付近にあるごみステーションの番号は七尾●●●ででしょうか？（ ）

《問題6》

コマ地図5 の踏切の制限高は●●M でしょうか？（ ） M

《問題7》

コマ地図8 を約200m過ぎた左側にある「Coca Cola」の自販機からの出題です。爽健美茶、FANTA、コカ・コーラ各1本、合計3本でいくらかでしょうか？（ ）円

《問題8》

体育館近くの運動場のコンクリート壁に「避難場所●●小学校」の看板があります。避難場所として正しいものはどれとどれでしょうか？（ ①洪水 × ②土石流 × ③大規模な火事 ○ ）

近況紹介と今後の活動について

檜木（2012年入学）

■自己紹介

初めて寄稿致します。2012年入学の檜木と申します。

多くの方はご存じないかと思しますのでまずは自己紹介からさせて頂ければと思います。

入学の約1年後から卒業までアルテツツアに乗り、主にサーキット、府大戦、軽耐久レースといった活動を行ってきました。整備嫌いでしたが(今も?)とにかく走ることが好きでよく仲間と走り回っていた学生時代でした。技術的にもレベルの近い者同士で競い合えたことから短期間で運転が上達できた気がしています。



写真左：私と妻の奈菜子（2017年入学）先日結婚致しました。

写真右：学生時代の愛車アルテツァ。速くはなくとも楽しい車でした。



卒業後はトヨタ自動車へ入社し、モード燃費開発業務を行っています。主にハイエースやプロボックスといった商用系をメインに担当しており、国内外含め年々厳しくなる燃費規制に対応する日々でございます。

卒業後の車生活としては学生時代よりも金銭的な課題が少なくなったことにより、アルテツァでのパワー不足、重たい車両重量といった不満を解消するべくパワーを求めインプレッサに乗り替え、学生時代から通っていた茂原ツインサーキットにて目標タイムである49秒台を達成し満足。その後アルテツァのような扱いやすいFR車が恋しくなり次の車を考え始めたころ、奈菜子の「ND ロードスター欲しい」という提言によりそれを購入。軽量でオープンドライブを楽しめるロードスターは現在も全部品純正のままにしている速くはないものの楽しく乗れる車として現在も乗り続けています。



写真左：インプレッサ（GDB）速いです。現在一時抹消して保管中



写真右：ロードスター（ND）気持ちよく走れます

■ ドライビングシミュレータの導入

先日、ドライビングシミュレータを購入しました。コックピットがあり H 型シフト、3 ペダル、サイドブレーキまで揃ったかなりしっかりしたものです。

学生のころとは異なって社会的な立場もあり、自由奔放には走り回れない...走る頻度が少なくなったことで運転技術も停滞したままになっている...そして遊べるものが欲しい! という思いから購入したのですが実際使ってみると練習機としてかなり良いものでしたので共有致します。

ドライビングシミュレータは以下で構成されています。

1. ハード

- ・ コックピット (フレーム、シート)
- ・ ハンドルコントローラ
- ・ ステアリング (ハンコンと一体のものもある)
- ・ ペダル
- ・ シフター
- ・ サイドブレーキ (無くても走れる)
- ・ PC、モニター

2. ソフト

- ・ Assetto Corsa、グランツーリスモなどのゲームデータ
- ・ 車両 Mod (必要に応じて)
- ・ コース Mod (必要に応じて)

私が使用しているものは取り付け位置が自分で調整でき、ペダル踏力も付属のバネ交換により調整可能、その他入力関係の諸々も設定可能のため操作感は馴染みのある自分の車へかなり近づけることができます。(私はインプレッサに近い操作感にしています)

また、Assetto Corsa を使用する場合有志による車両やコースの Mod が配布されており、それをソフトへ織り込むことで多くのサーキットや山を走ることができます。

先日茂原ツインサーキットへ行った際、シミュレータ内の茂原を 1 週間くらいかけて重点的に走り、当日の走行もロスを少なく走ることができました。

奈菜子も毎回茂原を走る際はラインを思い出すところから、とのことでしたがシミュレータで事前に練習することで当日もしっかり楽しめた、と好評でした。

車はバーチャルで走ること自体に娯楽以上の意味はないと考えます。ただ、これによって実際の走行の練習に十分なり得るものであることも分かってきました。

PC とモニター含めて私の場合 100 万円くらいかかったのでハードルは低くはありませんが、運転技術を磨いていくにあたってはその投資の効果は十分見込めると思っています。

今の時代、こういった選択肢もありなのかなと思い、紹介した次第でした。



ドライビングシミュレータ。目と手からしか情報が無いですがアンダー出てる感覚等分かります。

写真は茂原 2 コーナー

■ 今後

トヨタへ入社してから自分の周りの人だけ見ても競技で活躍されている方やレベルの高い方が多く、自分は学生時代の軽耐久レースの経験だけで満足していたつもりだったのですが、自分の実力がどこまで通用するのか試してみたくなりました。

特に 2022 年のラリージャパンを岡崎の乙川で観戦してからラリー熱が高まり、学生時代は興味ほぼゼロであったラリー参戦を考えています。

今後の家庭環境の移り変わりを考えて一時的な参戦にはなりますが、まずは挑戦してみたいと思っています。

丁度よい車が見つかったのでまずはそれだけ購入。元ヴィッツレース車両でロールケージあり、両席フルバケあり etc と中々装備が充実しており、これをベースに準備していきます。コドラは妻の奈菜子！ 共に頑張ります。

< 編集後記 >

佐々木（1968 年入学）

4 年ぶりのリアル総会の特集号は、当日参加できなかった皆様にも雰囲気伝わりましたでしょうか。特に総会の後の懇親会を通じて、OB&OG と現役部員との絆が徐々に強くなってきているように感じました。

また、吉田同窓会会長に第 20 号記念特別寄稿を頂きましたが、まさに我々の OB&OG 会は大学同窓会の支部のような存在だと思います。支部としての自動車部 OB&OG 会活動の充実が同窓会の発展につながっていくように思います。これを機会にさらに相互の交流を深め、活動の川幅を広げていければ幸いです。

今年、自動車部は創部 65 周年を迎えます。当 OB&OG 会も、今年 7 月で丸 10 年になりました。会員の構成も若返ってきており、その変化に合わせて「ているらんぷ」誌の魅力を皆さんと一緒に一層高めていければと思います。

今後の更なるご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。